

行動科学・実装科学セミナー

第8回実装科学セミナー

演者：公益社団法人 地域医療振興協会
ヘルスプロモーション研究センター センター長

中村 正和先生

演題 禁煙支援・治療：
エビデンスギャップ・ポリシーギャップへの挑戦

日時 2022年1月14日(金) 16:00 ~ 17:00
開催方法 Web会議システム (Zoomミーティング)
参加申込 <https://forms.office.com/r/RUqnTFabh8>
参加申込メ切 2022年1月13日(木) 正午



講師プロフィール：

1980年自治医科大学卒業。労働衛生コンサルタント。研究テーマは、たばこ対策とNCD対策。現在、受動喫煙防止等のたばこ政策をテーマとした厚労科研研究班代表者。公職として厚生科学審議会専門委員、国民健康・栄養調査企画解析検討会構成員など。趣味はテニス。

セミナー要旨：

20世紀における疫学研究の最大の知見は喫煙の健康影響です。本セミナーでは、その知見を対策につなげるために演者が取り組んできた研究活動を紹介しながら、社会実装に必要な研究のプロセスや政策化のためのアドボカシーについて議論をしたいと思います。

主催：国立がん研究センターがん対策研究所 行動科学研究部 / 支持・サバイバーシップTR研究部
N-EQUITY (健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム*)

*国立高度専門医療研究センター医療研究連携推進本部 (JH) 横断的研究推進費
「実装科学推進のための基盤構築事業」による活動

共催：RADISH (D&I科学研究会)、J-SUPPORT (日本がん支持療法研究グループ)
早稲田大学人間科学学術院

問い合わせ：国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部 実装科学研究室 島津・齋藤
メールアドレス: impsci-sem@ml.res.ncc.go.jp